

急増する自宅療養者

「重症患者増える恐れ」警戒

新型コロナウイルスの感染が急拡大する中、自宅療養者もかつてないペースで増え続け、過去最多を更新しています。症状が軽く、重症化リスクの低い人は「自主療養」とするなど支援策を変える団体も出始めています。

往診とオンライン診

療を含め1日5~6人を診る「新宿ヒロクリニック」(東京都新宿区)。英裕雄(はなぶさ・ひろお)院長は「以前は20~40代の重症患者が圧倒的に多かったが、今は子どもから高齢者まで年齢層が幅広い」と分析。区内の「第5波」ピーク時、1カ月間で約700人のコロナ患者を往診しました。現在は電話相

談が増えていますが症例が多く、田代和馬院長は「往診はほとんどゼロだ」と語ります。

一部団体では、自宅療養者への従来型支

援策を転換する動きが出ています。

一方、静岡県の感染症対策本部には各地の保健所から「パルスオキシメーターが足りない」との連絡が引っ切りなしに入ります。

「第5波」を踏まえて

約1万2000台を確保したといいます。

奈川県は28日から、医療機関を受診しなくてはならない人もいて困っています。感染者が増え続いている。感染者が増え続けており、数十台を追加発注した」と明かします。

「自主療養」制度を導入。限られた資源で医療提供体制を維持するとして、対象者へのパ

家族や知人の支援を受けられない人に1週間分の食料や日用品を無料で届けるサービス